

# 平成 28 年度事務事業評価表(一般用)

事務事業名		810700		2995-6311				
事業コード	所沢図書館分館施設管理運営事業			所沢図書館				
810707				グループ 総務				
開始年度	平成	24年度	終了年度	平成	年度			
事業の種類	自治事務		法定受託事務		法定受託 + 附加			
分野別計画・指針	所沢市図書館ビジョン				根拠法令			
関連・類似事業					図書館法、所沢市立所沢図書館設置条例 同施行規則 地方自治法			
総合計画の体系	章	教育・文化・スポーツ	節	社会教育	基本方針 図書館機能の充実			
事業開始の背景	平成24年4月から、市民サービスの向上、経費の節減のため、分館全7館に指定管理者制度を導入した。 平成29年3月をもって指定管理者による運営の第1期(5年間)が終了する							
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)							
	市民サービスの向上、指導管理の一元化、経費の節減を図る。また、すべての分館において祝日開館とし、平日、所沢分館は19時、新所沢分館は21時までの開館により利用者の利便性向上を図る。							
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	728,635 人			
	市内に居住又は通勤・通学する者、及びダイヤプラン3市(飯能市、狭山市、入間市)に居住する者			平成 27 年度	726,493 人			
	事業の具体的な内容及び実施方法							
	地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条に定める公の施設として、所沢市立所沢図書館設置条例(平成23年条例第8号)及び所沢市立所沢図書館設置条例施行規則(昭和48年7月教育委員会規則第6号)の規定に基づき、市立図書館としてのサービスの提供等を行う。 図書館における管理運営業務、施設維持管理業務。							
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)		
	予算現額			289,647	283,498	284,769		
	決算(見込み含む)			289,299	282,944			
	(非常勤特別職員)	(臨時的任用職員)	( 0.00 人)	( 0.00 人)	( 0.00 人)	( 0.00 人)	「財源内訳」について 平成28年度のみ、当初予算 の内訳となっています。	
	正規職員人件費		1.73 人	15,087	1.94 人	16,919		
	事業費合計			304,386	299,863			
財源内訳	一般財源		304,386	299,863	284,769			
	国・県支出金		0	0	0			
	その他( )		0	0	0			
実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	活動実績	貸出利用者数	分館での年間貸出利用者数	人	402,201	418,918	437,000	521,000
		貸出数	分館での年間貸出数	点	1,255,423	1,312,685	1,365,000	1,399,000
成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
	成果指標	来館者数	分館での年間来館者数	人	目標値	900,000	900,000	900,000
					実績	870,967	899,541	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」 拡大図る <input type="checkbox"/> 「実績」 縮小図る
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	97	100	どちらかを チェックしてください	
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その成果について記載してください)			(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析				
	市内分館について、連絡調整会議の開催や定期的なモニタリング等を行うことにより、図書館機能の維持及び利用者サービスの向上に努めた。							
評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	事業実施方法 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小	理由	図書館機能の維持及び利用者の利便性の向上に努めてきたが、創意工夫により改善の余地がある。		
		<input type="checkbox"/> 終了		<input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他		指定管理者制度の導入により経費の削減を図ったところであるが、今後においては、予算的には現状維持とし、利用者サービスの向上を図っていく。		
評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性				
	指定管理者制度を導入した市内分館について、連絡調整会議の開催・定期的なモニタリング等を実施し、安定した良質な運営が保たれるよう、調整・指導する必要がある。			図書館分館全館において、良質な図書館サービスを継続して提供するため、平成29年度以降も指定管理による分館運営を更新するものである。				
評価日	平成28年8月19日		評価者職氏名	図書館長 中村 まさみ				
環境影響	有益な環境影響		有害な環境影響を及ぼす原因活動	利用者案内等の配布		規制を受ける環境法令等	無	
						緊急事態	無	